



# 高知県の推計人口年報(令和元年)

～令和元年 10 月 1 日現在～

令和2年2月

高知県総務部統計分析課

# 目 次

1	高知県の推計人口等	1～3
(1)	推計人口	
	【表1-1】人口の推移	
(2)	男女別人口	
	【表1-2】男女別人口の推移	
(3)	年齢（3区分）別人口	
	【表1-3】年齢（3区分）別人口	
(4)	人口動態	
	【表1-4-1】自然動態の推移	
	【表1-4-2】社会動態の推移	
(5)	世帯数	
	【表1-5】世帯数の推移	
2	市町村別の推計人口等	4～9
(1)	市町村別の推計人口	
	【表2-1-1】人口の順位（上位5市町村：直近3年）	
	【表2-1-2】人口減少数の順位（上位5市町村：直近3年）	
	【表2-1-3】人口減少率の順位（上位5市町村：直近3年）	
(2)	市町村別の年齢（3区分）別人口	
	【表2-2-1】年齢（3区分）別人口の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-2】年齢（3区分）別人口減少の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-3】年齢（3区分）別人口増加の順位（上位5市町村）	
	【表2-2-4】年齢（3区分）別人口割合（上位5市町村）	
(3)	市町村別の人口動態	
	【表2-3-1】自然動態・自然増減率の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-3-2】出生者数・出生率及び死亡者数・死亡率（上位5市町村）	
	【表2-3-3】社会動態・社会増減率の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-3-4】転入者数・転入率及び転出者数・転出率（上位5市町村）	
(4)	市町村別の世帯数	
	【表2-4-1】世帯数及び世帯数の増減数の順位（上位・下位5市町村）	
	【表2-4-2】世帯数の増減率及び1世帯当たり世帯人員の順位 (上位・下位5市町村)	
3	統計表	10～16
	【統計表3-1】市町村別の推計人口（各年10月1日現在）	
	【統計表3-2】市町村別の年齢（3区分）別人口（令和元年10月1日現在）	
	【統計表3-3】市町村別の年齢（3区分）別人口割合（令和元年10月1日現在）	
	【統計表3-4】市町村別自然動態	
	【統計表3-5】市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を除く）	
	【統計表3-5-2】市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を含む）	
	【統計表3-6】市町村別世帯数（各年10月1日現在）	

## 1 高知県の推計人口等

### (1) 推計人口【表1-1】

令和元年10月1日現在の推計人口は、69万7,674人で、平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間で8,206人(△1.2%)の減少となった。

表1-1 人口の推移

単位:人、%

	人 口	増減率	
		対前年増減数	増減率
平成25年	742,481	△ 6,979	△ 0.9
平成26年	735,125	△ 7,356	△ 1.0
平成27年 *	728,276	△ 6,849	△ 0.9
平成28年	720,907	△ 7,369	△ 1.0
平成29年	713,465	△ 7,442	△ 1.0
平成30年	705,880	△ 7,585	△ 1.1
令和元年	697,674	△ 8,206	△ 1.2

1 \*は国勢調査結果の数値。

2 \*以外は推計値(各年10月1日現在)。

### (2) 男女別人口【表1-2】

令和元年の人口を男女別にみると、男性は32万8,988人、女性は36万8,686人で、平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間で、男性は3,662人(△1.1%)、女性は4,544人(△1.2%)の減少となった。人口性比(女性100人に対する男性の人数の比率)は、89.2%となった。

表1-2 男女別人口の推移

単位:人、%

	男		女		人口性比 (女性=100)
		対前年増減数		対前年増減数	
平成25年	348,861	△ 3,024	393,620	△ 3,955	88.6
平成26年	345,559	△ 3,302	389,566	△ 4,054	88.7
平成27年 *	342,672	△ 2,887	385,604	△ 3,962	88.9
平成28年	339,274	△ 3,398	381,633	△ 3,971	88.9
平成29年	335,998	△ 3,276	377,467	△ 4,166	89.0
平成30年	332,650	△ 3,348	373,230	△ 4,237	89.1
令和元年	328,988	△ 3,662	368,686	△ 4,544	89.2

1 \*は国勢調査結果の数値。

2 \*以外は推計値(各年10月1日現在)。

### (3) 年齢（3区分）別人口【表1-3】

令和元年の年齢（3区分）別人口をみると、15歳未満は7万7,730人、15～64歳は37万4,616人、65歳以上は24万5,328人となった。

また、年齢（3区分）別割合をみると、15歳未満は11.1%、15～64歳は53.7%、65歳以上は35.2%となり、平成25年から令和元年までの推移をみると、15歳未満及び15～64歳の割合は低下し、65歳以上の割合は上昇している。

表1-3 年齢(3区分)別推計人口

単位:人、%

	人口				割合			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	総数
平成25年	88,013	425,200	229,268	742,481	11.9	57.3	30.9	100.0
平成26年	86,268	414,011	234,846	735,125	11.7	56.3	31.9	100.0
平成27年 *	84,728	404,527	239,021	728,276	11.6	55.5	32.8	100.0
平成28年	82,865	396,254	241,788	720,907	11.5	55.0	33.5	100.0
平成29年	81,058	388,503	243,904	713,465	11.4	54.5	34.2	100.0
平成30年	79,454	381,483	244,943	705,880	11.3	54.0	34.7	100.0
令和元年	77,730	374,616	245,328	697,674	11.1	53.7	35.2	100.0

1 \*は国勢調査結果の数値。

2 \*以外は各年10月1日現在の推計値。

3 年齢(3区分)別人口割合は、小数第二位以下を四捨五入しているため、各区分の合計が「100」にならない場合がある。

### (4) 人口動態

#### ①自然動態【表1-4-1】

平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間の自然動態(出生者数から死亡者数を引いた人数)は、5,977人の減少で、前年から399人の減少となり、自然増減率(自然動態÷平成30年10月1日現在人口×100)は△0.8%で前年と同水準となった。

#### ア. 出生

出生者数は4,380人で、前年から283人の減少となり、出生率(出生者数÷平成30年10月1日現在人口×100)は0.6%で対前年△0.1ポイントとなった。

#### イ. 死亡

死亡者数は1万357人で、前年から116人の増加となり、死亡率(死亡者数÷平成30年10月1日現在人口×100)は1.5%で対前年+0.1ポイントとなった。

表1-4-1 自然動態の推移

単位:人、%

	自然動態			出生			死亡		
	自然増減数	対前年増減	自然増減率	出生者数	対前年増減	出生率	死亡者数	対前年増減	死亡率
平成26年	△ 5,162	△ 136	△ 0.7	5,049	△ 262	0.7	10,211	△ 126	1.4
平成27年	△ 4,835	327	△ 0.7	5,134	85	0.7	9,969	△ 242	1.4
平成28年	△ 5,238	△ 403	△ 0.7	4,891	△ 243	0.7	10,129	160	1.4
平成29年	△ 5,556	△ 318	△ 0.8	4,753	△ 138	0.7	10,309	180	1.4
平成30年	△ 5,578	△ 22	△ 0.8	4,663	△ 90	0.7	10,241	△ 68	1.4
令和元年	△ 5,977	△ 399	△ 0.8	4,380	△ 283	0.6	10,357	116	1.5

1 自然増減数、出生者数及び死亡者数は、前年10月1日から当年9月30日までの合計。

2 自然増減率、出生率及び死亡率は、前年10月1日現在人口に対する比率。

## ②社会動態【表1-4-2】

平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間の社会動態（転入者数等から転出者数等を引いた人数）は2,229人の減少で、前年から222人の減少となり、社会増減率（社会動態÷平成30年10月1日現在人口×100）は△0.3%で前年と同水準となった。

### ア. 転入

転入者数等は2万1,844人で、前年から75人の減少となり、転入等率（転入者数等÷平成30年10月1日現在人口×100）は3.1%で前年と同水準となった。

### イ. 転出

転出者数等は2万4,073人で、前年から147人の増加となり、転出等率（転出者数等÷平成30年10月1日現在人口×100）は3.4%で前年と同水準となった。

表1-4-2 社会動態の推移

単位:人、%

	社会動態			転入			転出		
	社会増減数	対前年増減	社会増減率	転入者数等	対前年増減	転入等率	転出者数等	対前年増減	転出等率
平成26年	△ 2,194	△ 241	△ 0.3	22,407	△ 3,113	3.0	24,601	△ 2,872	3.3
平成27年	△ 2,014	180	△ 0.3	22,398	△ 9	3.0	24,412	△ 189	3.3
平成28年	△ 2,131	△ 117	△ 0.3	22,344	△ 54	3.1	24,475	63	3.4
平成29年	△ 1,886	245	△ 0.3	21,844	△ 500	3.0	23,730	△ 745	3.3
平成30年	△ 2,007	△ 121	△ 0.3	21,919	75	3.1	23,926	196	3.4
令和元年	△ 2,229	△ 222	△ 0.3	21,844	△ 75	3.1	24,073	147	3.4

1 社会増減数、転入者数等及び転出者数等は、前年10月1日から当年9月30日までの合計。

2 社会増減率、転入等率及び転出等率は、前年10月1日現在人口に対する比率。

3 転入者数等及び転出者数等は、職権記載及び職権消除を含む。

## (5) 世帯数【表1-5】

令和元年10月1日現在の世帯数は、31万8,030世帯で、平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間で458世帯（△0.1%）の減少となった。1世帯当たり人員は、2.19人となり、前年から0.03人の減少となった。

表1-5 世帯数の推移

単位:世帯、%、人

	世帯数			1世帯当たり 人員
		対前年増減数	増減率	
平成25年	320,444	△ 751	△ 0.2	2.32
平成26年	319,555	△ 889	△ 0.3	2.30
平成27年 *	319,011	△ 544	△ 0.2	2.28
平成28年	318,939	△ 72	△ 0.0	2.26
平成29年	318,753	△ 186	△ 0.1	2.24
平成30年	318,488	△ 265	△ 0.1	2.22
令和元年	318,030	△ 458	△ 0.1	2.19

1 \*は国勢調査結果の数値。

2 \*以外は推計値(各年10月1日現在)。

## 2 市町村別の推計人口等

### (1) 市町村別の推計人口【統計表3-1】

令和元年の人口を市町村別にみると、高知市の32万8,930人が最も多く、次いで南国市の4万6,951人、四万十市の3万2,978人と続いている。【表2-1-1】

平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間の人口増減は、34市町村すべてで減少し、市町村別にみると、高知市の2,484人減少が最も多く、次いで須崎市の527人減少、いの町の417人減少と続いている。【表2-1-2】

また、人口減少率では、大豊町の△4.4%が最も高く、次いで馬路村の△3.8%、東洋町の△3.6%と続いている。【表2-1-3】

表2-1-1 人口の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:人

市町村別人口(上位5位)					
令和元年		平成30年		平成29年	
高知市	328,930	高知市	331,414	高知市	333,358
南国市	46,951	南国市	47,294	南国市	47,551
四万十市	32,978	四万十市	33,385	四万十市	33,751
香南市	32,291	香南市	32,338	香南市	32,499
香美市	26,591	香美市	26,862	香美市	27,014

1 各年10月1日現在の推計値。

表2-1-2 人口減少数の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:人

人口減少数(上位5位)					
平成30年～令和元年		平成29～30年		平成28～29年	
高知市	△ 2,484	高知市	△ 1,944	高知市	△ 1,905
須崎市	△ 527	須崎市	△ 422	室戸市	△ 449
いの町	△ 417	宿毛市	△ 399	土佐市	△ 405
四万十市	△ 407	室戸市	△ 369	いの町	△ 370
四万十町	△ 401	四万十市	△ 366	四万十市	△ 334

表2-1-3 人口減少率の順位(上位5市町村:直近3年)

単位:%

人口減少率(上位5位)					
平成30年～令和元年		平成29～30年		平成28～29年	
大豊町	△ 4.4	東洋町	△ 4.4	大豊町	△ 5.8
馬路村	△ 3.8	三原村	△ 3.9	室戸市	△ 3.4
東洋町	△ 3.6	仁淀川町	△ 3.9	仁淀川町	△ 3.4
室戸市	△ 3.1	大豊町	△ 3.8	東洋町	△ 3.1
三原村	△ 3.1	大月町	△ 3.4	三原村	△ 2.9

(2) 市町村別の年齢（3区分）別人口【統計表3-2】

令和元年の年齢（3区分）別人口を市町村別にみると、3区分とも高知市、南国市の順で多く、高知市は、15歳未満は3万9,917人、15～64歳は19万1,080人、65歳以上は9万7,933人となり、南国市は、15歳未満は5,811人、15～64歳は2万6,238人、65歳以上は1万4,902人となった。【表2-2-1】

表2-2-1 年齢（3区分）別人口の順位（上位5市町村） 単位:人

年齢(3区分)別人口(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
高知市	39,917	高知市	191,080	高知市	97,933
南国市	5,811	南国市	26,238	南国市	14,902
香南市	4,075	香南市	17,801	四万十市	12,133
四万十市	3,750	四万十市	17,095	香南市	10,415
土佐市	2,822	香美市	13,810	香美市	10,165

①人口増減【表2-2-2、表2-2-3】

15歳未満の人口増減は、27市町村で減少し、15～64歳は全市町村で減少した。一方、65歳以上は10市町村で増加した。

15歳未満の減少では、高知市の795人減少が最も多く、次いで四万十市の106人減少、四万十町の103人減少と続いている。

15～64歳の減少では、高知市の2,417人減少が最も多く、次いで須崎市の444人減少、南国市の390人減少と続いている。

一方、65歳以上の増加では、高知市の728人増加が最も多く、次いで南国市の103人増加、宿毛市の61人増加と続いている。

表2-2-2 年齢（3区分）別人口減少の順位（上位5市町村） 単位:人

年齢(3区分)別人口減少(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
高知市	△795	高知市	△2,417	香美市	△71
四万十市	△106	須崎市	△444	中土佐町	△54
四万十町	△103	南国市	△390	仁淀川町	△51
須崎市	△84	いの町	△354	大豊町	△44
宿毛市	△82	四万十市	△344	安芸市	△41

表2-2-3 年齢（3区分）別人口増加の順位（上位5市町村） 単位:人

年齢(3区分)別人口増加(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
安田町	8	北川村	△3	高知市	728
大川村	7	大川村	△6	南国市	103
田野町	6	芸西村	△15	宿毛市	61
馬路村	2	馬路村	△22	四万十市	43
仁淀川町	2	三原村	△24	香南市	25

②人口割合【統計表3-3、表2-2-4】

15歳未満は21市町村で割合が低下し、15～64歳は32市町村で割合が低下した。一方、65歳以上は30市町村で割合が上昇した。

15歳未満では、香南市の12.6%が最も高く、次いで馬路村の12.5%、南国市の12.4%と続いている。

15～64歳では、高知市の58.1%が最も高く、次いで南国市の55.9%、香南市の55.1%と続いている。

65歳以上では、大豊町の58.5%が最も高く、次いで仁淀川町の56.4%、室戸市の51.3%と続いている。

表2-2-4 年齢(3区分)別人口割合(上位5市町村)

単位:%

年齢(3区分)別人口割合(上位5位)					
15歳未満		15～64歳		65歳以上	
香南市	12.6	高知市	58.1	大豊町	58.5
馬路村	12.5	南国市	55.9	仁淀川町	56.4
南国市	12.4	香南市	55.1	室戸市	51.3
大川村	12.2	土佐市	52.3	土佐清水市	51.0
高知市	12.1	香美市	51.9	東洋町	50.4



### (3) 市町村別の人口動態

#### ①自然動態【統計表3-4】

平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間の自然動態（出生者数から死亡者数を引いた人数）は全市町村で減少し、高知市の1,535人減少が最も多く、次いで香美市の331人減少、四万十町の280人減少と続いている。

自然増減率（自然動態÷平成30年10月1日現在人口×100）は、大豊町の△2.7%が最も低く、次いで仁淀川町の△2.6%、三原村の△2.4%と続いている。

【表2-3-1】

表2-3-1 自然動態・自然増減率の順位（上位・下位5市町村）

単位:人				単位:%			
自然動態				自然増減率			
上位5位		下位5位		上位5位		下位5位	
大川村	△7	高知市	△1,535	南国市	△0.4	大豊町	△2.7
馬路村	△16	香美市	△331	高知市	△0.5	仁淀川町	△2.6
田野町	△25	四万十町	△280	香南市	△0.6	三原村	△2.4
北川村	△27	土佐市	△271	四万十市	△0.8	東洋町	△2.3
三原村	△35	四万十市	△266	田野町	△1.0	北川村	△2.2

#### ア. 出生【表2-3-2】

出生者数は、高知市の2,337人が最も多く、次いで南国市の356人、香南市の231人と続いている。

出生率（出生者数÷平成30年10月1日現在人口×100）は、大川村の1.56%が最も高く、次いで南国市の0.75%、香南市の0.71%と続いている。

#### イ. 死亡【表2-3-2】

死亡者数は、高知市の3,872人が最も多く、次いで南国市の567人、四万十市の484人と続いている。

死亡率（死亡者数÷平成30年10月1日現在人口×100）は、大川村の3.38%が最も高く、次いで大豊町の2.96%、仁淀川町の2.94%と続いている。

表2-3-2 出生者数・出生率及び死亡者数・死亡率（上位5市町村）

単位:人、%				単位:人、%			
出生に関する上位5位				死亡に関する上位5位			
出生者数		出生率		死亡者数		死亡率	
高知市	2,337	大川村	1.56	高知市	3,872	大川村	3.38
南国市	356	南国市	0.75	南国市	567	大豊町	2.96
香南市	231	香南市	0.71	四万十市	484	仁淀川町	2.94
四万十市	218	高知市	0.71	香美市	465	三原村	2.83
土佐市	156	田野町	0.67	土佐市	427	東洋町	2.64

②社会動態（職権記載及び職権消除を除く）【統計表 3 - 5】

平成 30 年 10 月 1 日から令和元年 9 月 30 日までの 1 年間の社会動態（転入者数から転出者数を引いた人数）は 25 市町村で減少し、高知市の 958 人減少が最も多く、次いで須崎市の 270 人減少、室戸市の 175 人減少と続いている。一方、8 市町村では増加し、香南市の 159 人増加が最も多く、次いで土佐市の 157 人増加、黒潮町の 87 人増加と続いている。

社会増減率（社会動態÷平成 30 年 10 月 1 日現在人口×100）は、大豊町の△1.7%で最も減少率が高く、次いで馬路村の△1.7%、室戸市の△1.4%と続いている。一方、増加率は黒潮町の+0.8%が最も高く、次いで日高村の+0.7%、土佐市の+0.6%と続いている。【表 2 - 3 - 3】

表 2 - 3 - 3 社会動態・社会増減率の順位（上位・下位 5 市町村）

社会動態				社会増減率			
単位:人				単位:%			
上位 5 位		下位 5 位		上位 5 位		下位 5 位	
香南市	159	高知市	△ 958	黒潮町	0.8	大豊町	△ 1.7
土佐市	157	須崎市	△ 270	日高村	0.7	馬路村	△ 1.7
黒潮町	87	室戸市	△ 175	土佐市	0.6	室戸市	△ 1.4
香美市	62	いの町	△ 163	香南市	0.5	東洋町	△ 1.3
日高村	32	宿毛市	△ 159	本山町	0.4	須崎市	△ 1.3

ア. 転入【表 2 - 3 - 4】

転入者数は、高知市の 9,117 人が最も多く、次いで南国市の 1,955 人、香南市の 1,323 人と続いている。

転入率（転入者数÷平成 30 年 10 月 1 日現在人口×100）は、馬路村の 5.1%が最も高く、次いで大川村の 4.9%、土佐市の 4.2%と続いている。

イ. 転出【表 2 - 3 - 4】

転出者数は、高知市の 1 万 75 人が最も多く、次いで南国市の 2,081 人、四万十市の 1,196 人と続いている。

転出率（転出者数÷平成 30 年 10 月 1 日現在人口×100）は、馬路村の 6.8%が最も高く、次いで大川村の 6.0%、須崎市の 5.0%と続いている。

表 2 - 3 - 4 転入者数・転入率及び転出者数・転出率の順位（上位 5 市町村）

転入に関する上位5位				転出に関する上位5位			
単位:人、%				単位:人、%			
転入者数		転入率		転出者数		転出率	
高知市	9,117	馬路村	5.1	高知市	10,075	馬路村	6.8
南国市	1,955	大川村	4.9	南国市	2,081	大川村	6.0
香南市	1,323	土佐市	4.2	四万十市	1,196	須崎市	5.0
土佐市	1,091	本山町	4.2	香南市	1,164	大豊町	4.5
四万十市	1,054	南国市	4.1	須崎市	1,073	南国市	4.4

#### (4) 市町村別の世帯数【統計表3-6】

令和元年の世帯数を市町村別にみると、高知市の15万4,750世帯が最も多く、次いで南国市の1万9,780世帯、四万十市の1万4,910世帯と続いている。一方、世帯数が最も少ない市町村は、大川村の213世帯で、次いで馬路村の365世帯、北川村の559世帯と続いている。【表2-4-1】

平成30年10月1日から令和元年9月30日までの1年間の世帯数の増減数を市町村別にみると、27市町村で減少し、室戸市の127世帯減少が最も多く、次いで須崎市の124世帯減少、土佐清水市の104世帯減少と続いている。一方、増加した市町村では、高知市の213世帯増加が最も多く、次いで土佐市の139世帯増加、香南市の123世帯増加と続いている。【表2-4-1】

また、世帯数の減少率は、大豊町の△3.7%が最も高く、次いで大川村の△2.3%、東洋町の△2.2%と続いている。一方、増加率では、日高村の+1.5%が最も高く、次いで土佐市の+1.3%、香南市の+0.9%が続いている。【表2-4-2】

1世帯当たり人員をみると、芸西村の2.48人が最も多く、次いで土佐市の2.47人、香南市の2.42人と続いている。一方、最も少ない市町村は東洋町の1.76人で、次いで大川村の1.77人、仁淀川町の1.91人と続いている。【表2-4-2】

表2-4-1 世帯数及び世帯数の増減数の順位(上位・下位5市町村)

世帯数		世帯数の増減数	
上位5位		下位5位	
高知市	154,750	高知市	213
南国市	19,780	室戸市	△127
四万十市	14,910	土佐市	139
香南市	13,370	須崎市	△124
香美市	12,057	香南市	123
		土佐清水市	△104
		南国市	43
		四万十町	△94
		日高村	29
		安芸市	△86

表2-4-2 世帯数の増減率と1世帯当たり世帯人員の順位(上位・下位5市町村)

世帯数の増減率		1世帯当たり世帯人員	
上位5位		下位5位	
日高村	1.5	芸西村	2.48
土佐市	1.3	東洋町	1.76
香南市	0.9	土佐市	2.47
津野町	0.3	大川村	1.77
南国市	0.2	香南市	2.42
		仁淀川町	1.91
		日高村	2.39
		大豊町	1.92
		佐川町	2.39
		室戸市	1.99

# 統計表

統計表 3-1 市町村別の推計人口（各年 10 月 1 日現在）

単位：人、%

	人 口		対平成30年	
	令和元年	平成30年	増減数	増減率
県 計	697,674	705,880	△ 8,206	△ 1.2
高 知 市	328,930	331,414	△ 2,484	△ 0.7
室 戸 市	11,996	12,386	△ 390	△ 3.1
安 芸 市	16,424	16,764	△ 340	△ 2.0
南 国 市	46,951	47,294	△ 343	△ 0.7
土 佐 市	25,967	26,105	△ 138	△ 0.5
須 崎 市	21,025	21,552	△ 527	△ 2.4
宿 毛 市	19,532	19,888	△ 356	△ 1.8
土佐清水市	12,388	12,762	△ 374	△ 2.9
四 万 十 市	32,978	33,385	△ 407	△ 1.2
香 南 市	32,291	32,338	△ 47	△ 0.1
香 美 市	26,591	26,862	△ 271	△ 1.0
東 洋 町	2,226	2,310	△ 84	△ 3.6
奈 半 利 町	3,078	3,156	△ 78	△ 2.5
田 野 町	2,516	2,551	△ 35	△ 1.4
安 田 町	2,467	2,519	△ 52	△ 2.1
北 川 村	1,176	1,207	△ 31	△ 2.6
馬 路 村	750	780	△ 30	△ 3.8
芸 西 村	3,696	3,758	△ 62	△ 1.6
本 山 町	3,423	3,462	△ 39	△ 1.1
大 豊 町	3,290	3,443	△ 153	△ 4.4
土 佐 町	3,745	3,819	△ 74	△ 1.9
大 川 村	377	385	△ 8	△ 2.1
い の 町	21,223	21,640	△ 417	△ 1.9
仁 淀 川 町	4,826	4,961	△ 135	△ 2.7
中 土 佐 町	6,172	6,335	△ 163	△ 2.6
佐 川 町	12,402	12,643	△ 241	△ 1.9
越 知 町	5,324	5,417	△ 93	△ 1.7
禰 原 町	3,418	3,495	△ 77	△ 2.2
日 高 村	4,775	4,793	△ 18	△ 0.4
津 野 町	5,365	5,435	△ 70	△ 1.3
四 万 十 町	16,032	16,433	△ 401	△ 2.4
大 月 町	4,499	4,618	△ 119	△ 2.6
三 原 村	1,405	1,450	△ 45	△ 3.1
黒 潮 町	10,416	10,520	△ 104	△ 1.0

統計表 3-2 市町村別の年齢（3区分）別人口（令和元年10月1日現在）

単位：人

	令和元年				平成30年からの増減数		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県計	697,674	77,730	374,616	245,328	△ 1,724	△ 6,867	385
高知市	328,930	39,917	191,080	97,933	△ 795	△ 2,417	728
室戸市	11,996	863	4,976	6,157	△ 61	△ 301	△ 28
安芸市	16,424	1,574	8,076	6,774	△ 71	△ 228	△ 41
南国市	46,951	5,811	26,238	14,902	△ 56	△ 390	103
土佐市	25,967	2,822	13,575	9,570	△ 13	△ 103	△ 22
須崎市	21,025	1,985	10,568	8,472	△ 84	△ 444	1
宿毛市	19,532	2,136	9,782	7,614	△ 82	△ 335	61
土佐清水市	12,388	917	5,155	6,316	△ 64	△ 280	△ 30
四万十市	32,978	3,750	17,095	12,133	△ 106	△ 344	43
香南市	32,291	4,075	17,801	10,415	△ 38	△ 34	25
香美市	26,591	2,616	13,810	10,165	△ 18	△ 182	△ 71
東洋町	2,226	143	961	1,122	△ 12	△ 61	△ 11
奈半利町	3,078	264	1,371	1,443	△ 17	△ 68	7
田野町	2,516	235	1,196	1,085	6	△ 40	△ 1
安田町	2,467	205	1,128	1,134	8	△ 33	△ 27
北川村	1,176	101	547	528	△ 11	△ 3	△ 17
馬路村	750	94	354	302	2	△ 22	△ 10
芸西村	3,696	405	1,829	1,462	△ 19	△ 15	△ 28
本山町	3,423	304	1,562	1,557	△ 11	△ 32	4
大豊町	3,290	169	1,196	1,925	△ 6	△ 103	△ 44
土佐町	3,745	360	1,644	1,741	△ 5	△ 36	△ 33
大川村	377	46	174	157	7	△ 6	△ 9
いの町	21,223	2,028	10,826	8,369	△ 38	△ 354	△ 25
仁淀川町	4,826	330	1,773	2,723	2	△ 86	△ 51
中土佐町	6,172	550	2,696	2,926	△ 7	△ 102	△ 54
佐川町	12,402	1,375	5,977	5,050	△ 63	△ 166	△ 12
越知町	5,324	439	2,350	2,535	△ 10	△ 45	△ 38
檮原町	3,418	338	1,558	1,522	△ 12	△ 62	△ 3
日高村	4,775	441	2,284	2,050	2	△ 41	21
津野町	5,365	571	2,397	2,397	△ 18	△ 48	△ 4
四万十町	16,032	1,524	7,210	7,298	△ 103	△ 277	△ 21
大月町	4,499	326	1,984	2,189	△ 27	△ 93	1
三原村	1,405	104	610	691	△ 5	△ 24	△ 16
黒潮町	10,416	912	4,833	4,671	1	△ 92	△ 13

統計表 3-3 市町村別の年齢（3区分）別人口割合（令和元年10月1日現在）

単位：％、ポイント

	令和元年				平成30年からの増減		
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上
県計	100.0	11.1	53.7	35.2	△ 0.1	△ 0.3	0.5
高知市	100.0	12.1	58.1	29.8	△ 0.1	△ 0.3	0.4
室戸市	100.0	7.2	41.5	51.3	△ 0.3	△ 1.1	1.4
安芸市	100.0	9.6	49.2	41.2	△ 0.2	△ 0.4	0.6
南国市	100.0	12.4	55.9	31.7	△ 0.0	△ 0.4	0.4
土佐市	100.0	10.9	52.3	36.9	0.0	△ 0.1	0.1
須崎市	100.0	9.4	50.3	40.3	△ 0.2	△ 0.8	1.0
宿毛市	100.0	10.9	50.1	39.0	△ 0.2	△ 0.8	1.0
土佐清水市	100.0	7.4	41.6	51.0	△ 0.3	△ 1.0	1.3
四万十市	100.0	11.4	51.8	36.8	△ 0.2	△ 0.4	0.6
香南市	100.0	12.6	55.1	32.3	△ 0.1	△ 0.0	0.1
香美市	100.0	9.8	51.9	38.2	0.0	△ 0.2	0.1
東洋町	100.0	6.4	43.2	50.4	△ 0.3	△ 1.1	1.4
奈半利町	100.0	8.6	44.5	46.9	△ 0.3	△ 1.1	1.4
田野町	100.0	9.3	47.5	43.1	0.4	△ 0.9	0.6
安田町	100.0	8.3	45.7	46.0	0.5	△ 0.4	△ 0.1
北川村	100.0	8.6	46.5	44.9	△ 0.7	0.9	△ 0.3
馬路村	100.0	12.5	47.2	40.3	0.7	△ 1.0	0.3
芸西村	100.0	11.0	49.5	39.6	△ 0.3	0.4	△ 0.1
本山町	100.0	8.9	45.6	45.5	△ 0.2	△ 0.4	0.6
大豊町	100.0	5.1	36.4	58.5	0.1	△ 1.4	1.3
土佐町	100.0	9.6	43.9	46.5	0.1	△ 0.1	0.0
大川村	100.0	12.2	46.2	41.6	2.1	△ 0.6	△ 1.5
いの町	100.0	9.6	51.0	39.4	0.0	△ 0.7	0.6
仁淀川町	100.0	6.8	36.7	56.4	0.2	△ 0.7	0.5
中土佐町	100.0	8.9	43.7	47.4	0.1	△ 0.5	0.4
佐川町	100.0	11.1	48.2	40.7	△ 0.3	△ 0.4	0.7
越知町	100.0	8.2	44.1	47.6	△ 0.0	△ 0.1	0.1
檮原町	100.0	9.9	45.6	44.5	△ 0.1	△ 0.8	0.9
日高村	100.0	9.2	47.8	42.9	0.1	△ 0.7	0.6
津野町	100.0	10.6	44.7	44.7	△ 0.2	△ 0.3	0.5
四万十町	100.0	9.5	45.0	45.5	△ 0.4	△ 0.6	1.0
大月町	100.0	7.2	44.1	48.7	△ 0.4	△ 0.9	1.3
三原村	100.0	7.4	43.4	49.2	△ 0.1	△ 0.3	0.4
黒潮町	100.0	8.8	46.4	44.8	0.1	△ 0.4	0.3

年齢(3区分)別人口割合は、小数第二位以下を四捨五入しているため、各区分の合計が「100」にならない場合がある。

統計表 3-4 市町村別自然動態

単位:人、%

	出生者数	出生率	死亡者数	死亡率	自然増減数	自然増減率
県 計	4,380	0.62	10,357	1.47	△ 5,977	△ 0.8
高 知 市	2,337	0.71	3,872	1.17	△ 1,535	△ 0.5
室 戸 市	49	0.40	266	2.15	△ 217	△ 1.8
安 芸 市	69	0.41	303	1.81	△ 234	△ 1.4
南 国 市	356	0.75	567	1.20	△ 211	△ 0.4
土 佐 市	156	0.60	427	1.64	△ 271	△ 1.0
須 崎 市	98	0.45	343	1.59	△ 245	△ 1.1
宿 毛 市	108	0.54	309	1.55	△ 201	△ 1.0
土佐清水市	39	0.31	278	2.18	△ 239	△ 1.9
四 万 十 市	218	0.65	484	1.45	△ 266	△ 0.8
香 南 市	231	0.71	424	1.31	△ 193	△ 0.6
香 美 市	134	0.50	465	1.73	△ 331	△ 1.2
東 洋 町	7	0.30	61	2.64	△ 54	△ 2.3
奈 半 利 町	15	0.48	68	2.15	△ 53	△ 1.7
田 野 町	17	0.67	42	1.65	△ 25	△ 1.0
安 田 町	10	0.40	49	1.95	△ 39	△ 1.5
北 川 村	1	0.08	28	2.32	△ 27	△ 2.2
馬 路 村	3	0.38	19	2.44	△ 16	△ 2.1
芸 西 村	18	0.48	76	2.02	△ 58	△ 1.5
本 山 町	18	0.52	65	1.88	△ 47	△ 1.4
大 豊 町	9	0.26	102	2.96	△ 93	△ 2.7
土 佐 町	20	0.52	99	2.59	△ 79	△ 2.1
大 川 村	6	1.56	13	3.38	△ 7	△ 1.8
い の 町	116	0.54	372	1.72	△ 256	△ 1.2
仁 淀 川 町	19	0.38	146	2.94	△ 127	△ 2.6
中 土 佐 町	28	0.44	150	2.37	△ 122	△ 1.9
佐 川 町	58	0.46	266	2.10	△ 208	△ 1.6
越 知 町	29	0.54	115	2.12	△ 86	△ 1.6
禰 原 町	19	0.54	66	1.89	△ 47	△ 1.3
日 高 村	18	0.38	70	1.46	△ 52	△ 1.1
津 野 町	26	0.48	105	1.93	△ 79	△ 1.5
四 万 十 町	71	0.43	351	2.14	△ 280	△ 1.7
大 月 町	16	0.35	106	2.30	△ 90	△ 1.9
三 原 村	6	0.41	41	2.83	△ 35	△ 2.4
黒 潮 町	55	0.52	209	1.99	△ 154	△ 1.5

1 出生者数、死亡者数及び自然増減数は、平成30年10月1日から令和元年9月30日までの合計。

2 出生率、死亡率及び自然増減率は平成30年10月1日現在人口に対する比率。



統計表 3-5 市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を除く）

単位：人、%

	転入者数	転入率	転出者数	転出率	社会増減数 (転入－転出)	社会増減率
県 計	21,551	3.1	23,690	3.4	△ 2,139	△ 0.3
高 知 市	9,117	2.8	10,075	3.0	△ 958	△ 0.3
室 戸 市	294	2.4	469	3.8	△ 175	△ 1.4
安 芸 市	443	2.6	557	3.3	△ 114	△ 0.7
南 国 市	1,955	4.1	2,081	4.4	△ 126	△ 0.3
土 佐 市	1,091	4.2	934	3.6	157	0.6
須 崎 市	803	3.7	1,073	5.0	△ 270	△ 1.3
宿 毛 市	577	2.9	736	3.7	△ 159	△ 0.8
土佐清水市	287	2.2	429	3.4	△ 142	△ 1.1
四 万 十 市	1,054	3.2	1,196	3.6	△ 142	△ 0.4
香 南 市	1,323	4.1	1,164	3.6	159	0.5
香 美 市	894	3.3	832	3.1	62	0.2
東 洋 町	64	2.8	94	4.1	△ 30	△ 1.3
奈 半 利 町	103	3.3	126	4.0	△ 23	△ 0.7
田 野 町	101	4.0	112	4.4	△ 11	△ 0.4
安 田 町	61	2.4	75	3.0	△ 14	△ 0.6
北 川 村	40	3.3	44	3.6	△ 4	△ 0.3
馬 路 村	40	5.1	53	6.8	△ 13	△ 1.7
芸 西 村	114	3.0	114	3.0	0	0.0
本 山 町	144	4.2	131	3.8	13	0.4
大 豊 町	94	2.7	154	4.5	△ 60	△ 1.7
土 佐 町	114	3.0	106	2.8	8	0.2
大 川 村	19	4.9	23	6.0	△ 4	△ 1.0
い の 町	622	2.9	785	3.6	△ 163	△ 0.8
仁 淀 川 町	141	2.8	147	3.0	△ 6	△ 0.1
中 土 佐 町	149	2.4	183	2.9	△ 34	△ 0.5
佐 川 町	378	3.0	407	3.2	△ 29	△ 0.2
越 知 町	153	2.8	159	2.9	△ 6	△ 0.1
禰 原 町	119	3.4	150	4.3	△ 31	△ 0.9
日 高 村	167	3.5	135	2.8	32	0.7
津 野 町	172	3.2	154	2.8	18	0.3
四 万 十 町	379	2.3	500	3.0	△ 121	△ 0.7
大 月 町	130	2.8	159	3.4	△ 29	△ 0.6
三 原 村	43	3.0	54	3.7	△ 11	△ 0.8
黒 潮 町	366	3.5	279	2.7	87	0.8

- 1 転入者数、転出者数及び社会増減数は平成30年10月1日から令和元年9月30日までの合計。  
2 転入率、転出率及び社会増減率は平成30年10月1日現在人口に対する比率。

統計表 3-5-2 市町村別社会動態（職権記載及び職権消除を含む）

単位：人

	転入			転出			社会増減数
	転入者数	記載その他	計	転出者数	消除その他	計	
県 計	21,551	293	21,844	23,690	383	24,073	△ 2,229
高知市	9,117	130	9,247	10,075	121	10,196	△ 949
室戸市	294	5	299	469	3	472	△ 173
安芸市	443	13	456	557	5	562	△ 106
南国市	1,955	16	1,971	2,081	22	2,103	△ 132
土佐市	1,091	13	1,104	934	37	971	133
須崎市	803	15	818	1,073	27	1,100	△ 282
宿毛市	577	19	596	736	15	751	△ 155
土佐清水市	287	8	295	429	1	430	△ 135
四万十市	1,054	10	1,064	1,196	9	1,205	△ 141
香南市	1,323	16	1,339	1,164	29	1,193	146
香美市	894	4	898	832	6	838	60
東洋町	64	3	67	94	3	97	△ 30
奈半利町	103	1	104	126	3	129	△ 25
田野町	101	1	102	112	0	112	△ 10
安田町	61	1	62	75	0	75	△ 13
北川村	40	0	40	44	0	44	△ 4
馬路村	40	1	41	53	2	55	△ 14
芸西村	114	1	115	114	5	119	△ 4
本山町	144	5	149	131	10	141	8
大豊町	94	5	99	154	5	159	△ 60
土佐町	114	0	114	106	3	109	5
大川村	19	3	22	23	0	23	△ 1
いの町	622	5	627	785	3	788	△ 161
仁淀川町	141	1	142	147	3	150	△ 8
中土佐町	149	3	152	183	10	193	△ 41
佐川町	378	3	381	407	7	414	△ 33
越知町	153	1	154	159	2	161	△ 7
禰原町	119	1	120	150	0	150	△ 30
日高村	167	2	169	135	0	135	34
津野町	172	0	172	154	9	163	9
四万十町	379	2	381	500	2	502	△ 121
大月町	130	3	133	159	3	162	△ 29
三原村	43	2	45	54	1	55	△ 10
黒潮町	366	0	366	279	37	316	50

1 転入者数、転出者数、その他及び社会増減数は平成30年10月1日から令和元年9月30日までの合計。

統計表 3-6 市町村別世帯数 (各年 10 月 1 日現在)

単位: 世帯、%、人

	世帯数		対平成30年		1世帯当たり 人員
	令和元年	平成30年	増減数	増減率	令和元年
県計	318,030	318,488	△ 458	△ 0.1	2.19
高知市	154,750	154,537	213	0.1	2.13
室戸市	6,036	6,163	△ 127	△ 2.1	1.99
安芸市	7,334	7,420	△ 86	△ 1.2	2.24
南国市	19,780	19,737	43	0.2	2.37
土佐市	10,504	10,365	139	1.3	2.47
須崎市	8,942	9,066	△ 124	△ 1.4	2.35
宿毛市	8,810	8,834	△ 24	△ 0.3	2.22
土佐清水市	6,191	6,295	△ 104	△ 1.7	2.00
四万十市	14,910	14,897	13	0.1	2.21
香南市	13,370	13,247	123	0.9	2.42
香美市	12,057	12,072	△ 15	△ 0.1	2.21
東洋町	1,263	1,292	△ 29	△ 2.2	1.76
奈半利町	1,416	1,439	△ 23	△ 1.6	2.17
田野町	1,166	1,170	△ 4	△ 0.3	2.16
安田町	1,126	1,140	△ 14	△ 1.2	2.19
北川村	559	566	△ 7	△ 1.2	2.10
馬路村	365	370	△ 5	△ 1.4	2.05
芸西村	1,488	1,493	△ 5	△ 0.3	2.48
本山町	1,715	1,721	△ 6	△ 0.3	2.00
大豊町	1,717	1,783	△ 66	△ 3.7	1.92
土佐町	1,646	1,659	△ 13	△ 0.8	2.28
大川村	213	218	△ 5	△ 2.3	1.77
いの町	8,975	9,051	△ 76	△ 0.8	2.36
仁淀川町	2,525	2,577	△ 52	△ 2.0	1.91
中土佐町	2,795	2,824	△ 29	△ 1.0	2.21
佐川町	5,196	5,247	△ 51	△ 1.0	2.39
越知町	2,408	2,440	△ 32	△ 1.3	2.21
檮原町	1,543	1,557	△ 14	△ 0.9	2.22
日高村	1,994	1,965	29	1.5	2.39
津野町	2,263	2,256	7	0.3	2.37
四万十町	7,259	7,353	△ 94	△ 1.3	2.21
大月町	2,243	2,252	△ 9	△ 0.4	2.01
三原村	688	693	△ 5	△ 0.7	2.04
黒潮町	4,783	4,789	△ 6	△ 0.1	2.18